

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

いよいよ今週末からゴールデンウィークに入ります。この期間に休暇を取られる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。さて皆さんは5月1日が何の日かご存じですか。

5月1日は、さいたま市が誕生した日です。

2001年（平成13年）5月1日、3市（浦和市・大宮市・与野市）が合併し、さいたま市が発足しました。その後、2005年（平成17年）4月1日、岩槻市を編入合併し、現在のさいたま市が形作られました。市民の日は今回で4回目となります。

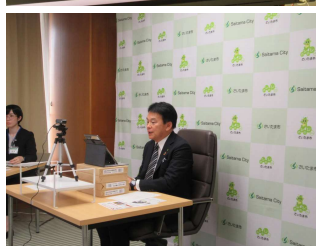
「さいたま市民の日」は、ぜひさいたま市の魅力を発見する一日としていただければと思います。



【プロフィール】

昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
昨年5月の選挙では、過去最多得票と得票率で当選
共栄大学 客員教授、指定都市市長会 副会長も務める

第85回九都県市首脳会議をWEBで開催



4月22日に九都県市首脳会議が開催され、熊谷俊人千葉県知事座長のもとに「能登半島の復興を支援する共同宣言」について合意がなされました。

その後、各都県市の首脳からの提案について意見交換があり、私からは、広域道路ネットワークの早期整備に関して、特に有料道路事業の活用によって、国や地方自治体の負担を減らしていくことについて提案を行いました。各首脳の提案については、国への要望や九都県市として共同研究やキャンペーンなどを実施する予定です。

WATSUストリートマルシェにお伺いしました

4月20日、花と音楽をテーマに『ワッツストリートマルシェ「FLOWER & MUSIC FES」』が開催され、現場視察を行いました。岩槻JAZZをはじめ地元で活動する音楽グループの演奏や花に関連したグルメ・雑貨店も出店し、賑わっています。

ここ2、3年、岩槻のまちが様々な市民の皆さんが主体となって賑わいや活気が出てきていると感じています。

